

税関のミライビト

Customs Future

水際で日本の安全を守る

私が所属する監視取締部門では、国民の健康や安全に重大な影響を及ぼす不正薬物やけん銃などの密輸入を水際で阻止するため、外国から入港する船舶に積載されている輸入貨物、乗組員が所持する輸入携帯品などの取締りを24時間体制で行っています。

船舶から下船した乗組員による不正薬物等の密輸入を防ぐため、日頃より東京港内の各埠頭を巡回したり、検問を実施したりしています。また、海上においても、小型船舶を使用

して一度に大量の不正薬物を密輸入するといった事例もあるため、監視艇に乗船し、海上における巡回も行っています。

私は「国民の安全と安心を守る」という税関の使命を果たすため、日本の最前線で働く現在の仕事に、とてもやりがいを感じています。



悪い奴は
見逃さない！

～税関を志望した理由～

私は学生の頃から警察や消防といった公安系の職種に興味があり、同種の職業を調べていくうちに税関の存在を知りました。業務説明会に参加し、不正薬物等の密輸入を日本の最前線で未然に防ぐという、とても重要な役割を担っている税関の仕事に魅力を感じました。私自身もその一員となり「安全・安心な社会の実現」に向けて、使命感や誇りをもって仕事をしたいと思い、税関を志望しました。また、税関の業務は、警察や海上保安庁等と共同で事件を調査する部署や、麻薬探知犬を扱うハンドラーなど、多岐にわたります。そういった幅広い業務を経験できるのも税関ならではの魅力だと思いました。

Q、今の職場の雰囲気はhowですか？

A、 配属当初は初めての職場ということもあり不安でしたが、若手職員も多く、基本は和やかな雰囲気ですが、公安系の仕事に近い業務を行っている関係上、時には厳しく指導を受けることもあります。良い意味でメリハリがある職場だと思います。

Q、今後の目標は何ですか？

A、 税関は業務が多岐にわたるため、これから様々な職場を経験し、幅広い知識を得て、常にやりがいを感じられるように自己研鑽に努めたいです。



令和3年度採用一般職高卒（事務）

監視部 監視取締部門

◇ 職員の1日 ◇

- 9:00 出勤後、取締配置の確認、引継ぎ、ミーティング
- 9:30 埠頭地区の陸上巡回
- 13:30 乗組員に対する張込、検問
- 21:00 シャワーを浴び、仮眠
- 2:00 起床し、その後、監視カメラによる監視業務
- 6:00 陸上巡回
- 9:00 次の当直班に引継ぎ、勤務終了

